

入間市扇台福祉作業所の指定管理者候補選定結果について

1 施設の名称

入間市扇台福祉作業所（所在地 入間市扇台二丁目7番26号）

2 入間市指定管理者候補選定委員会の開催及び選定経過

入間市指定管理者候補選定委員会において「指定管理者制度の導入及び運用に係るガイドライン」に基づいて審議を進めた。第7回選定委員会において、入間市扇台福祉作業所は、「福祉施設等で、指定管理者の変更が利用者に大きな負担を強いる場合」として、入間市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例第2条第2項第3号の規定により、公募によらず、現在の指定管理者である社会福祉法人入間市社会福祉協議会からのみ応募を求めることとした。

8月31日から9月11日までの応募書類の受付期間に社会福祉法人入間市社会福祉協議会から応募書類の提出を受けた。

選定にあたっては、第13回選定委員会において、応募団体からのプレゼンテーションにより提案内容を確認した上で、事業計画書及び収支予算案等の応募書類について、審査項目ごとに評価・採点した。その結果、総合評価点の最低基準点である210点を超えたため、第15回選定委員会において、最終的に応募団体を指定管理者候補として決定することとした。

- ・第1回選定委員会 4月18日（委員委嘱、施設概要、スケジュール説明）
- ・第2回選定委員会 5月18日（施設視察）
- ・第7回選定委員会 7月11日（選定方法、採点方法の決定）
- ・第13回選定委員会 10月10日（プレゼンテーション）
- ・第15回選定委員会 10月17日（候補者決定）

※第3回から6回、8回から12回、14回は、他施設の選定委員会を開催した。

3 入間市指定管理者候補選定委員会委員（市職員4人、外部委員3人）

委員長	友山 宏一	副市長
委員	加藤 保夫	企画部長
委員	田雑 弘章	総務部長
委員	宮岡 実	福祉部長
委員	永瀬 久	税理士（外部委員）
委員	小林 由利	社会保険労務士（外部委員）
委員	三浦 孝子	入間市扇台福祉作業所保護者会 代表（外部委員）

4 応募団体

社会福祉法人 入間市社会福祉協議会

5 選定結果

(1) 評価結果

応募団体名	社会福祉法人 入間市社会福祉協議会
評価点 (300点満点)	233.80点

(2) 選定団体

社会福祉法人 入間市社会福祉協議会

(埼玉県入間市豊岡四丁目2番2号 会長 松下 庄一)

(3) 選定理由（選定委員会委員の意見より）

ア 昭和58年の開所以来、長期に渡り適正に管理運営しており、利用者や保護者との信頼関係も含めた実績を評価する。

イ 実績に満足することなく、工賃の向上を目指して受注業者を開拓するなどの取組を評価する。

ウ 利用者が満足する職員体制が取られており、今後についてもやる気を感じ取ることができた。

エ 市が策定した障害者福祉プランの基本理念にある「住み慣れた地域で安心して暮らすことができる共生社会の実現」に向け、作業所として果たす意義や役割についてよく理解し運営している。

オ 第三者評価について、努力が必要と評価された点があったが、全て改善されたとの報告があり、それも含めて評価する。

6 指定期間

平成31年4月1日～平成36年（2024年）3月31日（5年間）